



最優秀賞（国土交通大臣賞）

鹿児島県中種子町立油久小学校3年
東園晃太郎さん



最優秀賞（国土交通大臣賞）

愛知県刈谷市立依佐美中学校3年
江坂実秋さん



令和3年度「土砂災害防止に関する絵画・作文」入賞作品
土砂災害の怖さがいろんな形で表現されています。



土砂災害から身を守る3つのポイント
あなたも危険な場所にお住まいかも

砂防施設が
住宅地を守る！



主催 国土交通省・都道府県

【後援】内閣府、消防庁、文部科学省、厚生労働省、林野庁、全国知事会、全国市長会、全国町村会、NHK、一般社団法人日本新聞協会、一般社団法人日本民間放送連盟、一般社団法人全国治水砂防協会、一般財団法人砂防・地すべり技術センター、一般財団法人砂防フロンティア整備推進機構、(NPO)土砂災害防止広報センター、全国地すべりがけ崩れ対策協議会、一般社団法人斜面防災対策技術協会、一般社団法人建設広報協会、砂防ボランティア全国連絡協議会



みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間

がけ崩れ防災週間 6/1→7

6/1→30

土砂災害ってなに？

大雨などが引き金となって、大量の土砂が崩れたり動いたり、水と一緒に流れたりすることで起こる災害のことです。地震の揺れが直接の原因となって起こる土砂災害もあります。また、大きな地震のあとには、地盤が崩れやすくなっているため、少しの雨や余震でも土砂災害が起きやすくなります。



がけ崩れ(斜面崩壊)

急な斜面が崩れる

- 傾斜が30度以上ある斜面が危ない。
- 大量の雨が地中にしみ込むと起きやすい。
- 大雨の時に一瞬のうちに起こることが多いため、逃げ遅れて助からないおそれもある。
- 雨が止んだ後に起こることもある。雨が止んでも数時間は注意。
- くずれた高さの2倍くらいのところまで土砂がおそってくることもある。



土石流

山から崩れた土や石が、水といっしょになって、ものすごい勢いで流れ下ってくる

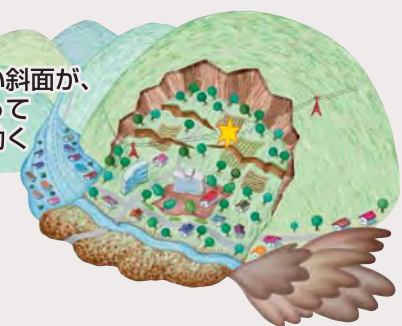
- 大雨が発生の引き金になる。梅雨や台風の時期は特に注意。
- 速いときは時速40キロ以上。大きな岩も流してしまう。
- 雪だけ水で発生することもある。



地すべり

やや傾斜のゆるい斜面が、広い範囲にわたってかたまりのまま動く

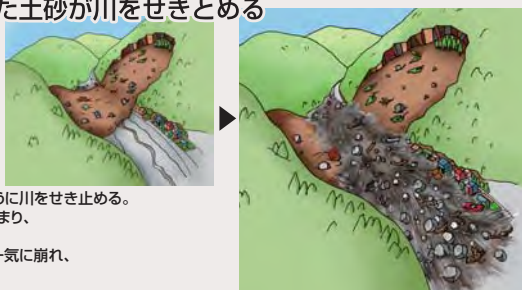
- 雨水や雪どけ水が地中にしみ込んで起こる。
- 家や田畑といっしょに大地がゆっくり動くこともあり、突然一気に何十メートルも動くこともある。
- 地震が原因で起こる地すべりもある。



河道閉塞(天然ダム)

崩れた土砂が川をせきとめる

- 地すべりやがけ崩れの土砂、土石流で流れてきた土砂が、ダムのように川をせき止める。
- 天然ダムの上流側は湖のように水がたまり、家や田畑が水につかる。
- 天然ダムはやがて、たまった水の力で一気に崩れ、下流に土石流が押し寄せる。



がけ崩れの前ぶれ



- ① がけから小石がバラバラ落ちてくる。



- ② 樹木がゆれたり、かたむいたりする。



- ③ 斜面から水がわき出る。



- ④ 斜面にひび割れができる。



立退き避難が困難な時は、がけから離れた部屋や2階などに避難しよう。

こんな変化に注意

土砂災害の前ぶれ(前兆現象)

身のまわりでこんな現象が起こったら、すぐに近所の人や役場に知らせ、安全な場所に避難しましょう。特に大雨が降っているとき、降ったあとは要注意です。

土石流の前ぶれ



- ① 川や沢の中でゴロゴロという音がしたり、火花が見えたりする。
→ 上流の山が崩れ、大きな石がぶつかり合いながら流れてくるため。



- ② 川や沢の流れがにごり、生の木が流れてくる。
→ 上流の山が崩れて、土砂や木が川や沢を流れているため。



- ③ 山鳴りがする、異常なおいがする、地鳴りがする。
→ 上流で山が崩れているため。



- ④ 雨がふり続けているのに川や沢の水が減る。
→ 上流の川や沢が崩れた土砂でせき止められているため。土石流の危険がせまっている。



土石流から逃げる時は、川から離れてなるべく高い所にあるよう。

地すべりの前ぶれ



- ① 池の水がにごったり、減ったりする。
② 山の樹木がザワザワとさくさく。木の裂ける音や木の根が切れる音がある。
③ 地鳴りや山鳴りがする。
④ わき水がふえる。
⑤ 地面にひび割れや段差ができる



ここにあげたのは前兆現象の一例です。このほかにも「いつもと何か違う、変だ」と感じたら、役場や近所の人に知らせて安全な場所に避難してください。

土砂災害警戒区域の看板

近所にこういう看板はないですか？

がけ崩れ、土石流、地すべりの危険が大きい場所を示しています。これらの場所は特に注意しましょう。





みんなで防ごう土砂災害
土砂災害防止月間
6/1→30
がけ崩れ防災週間 6/1→7



どしゃ さいがい ぼうし
土砂災害防止についての

絵画・作文を募集します

どせきりゅう じ くら
土石流、地すべり、がけ崩れなどの
どしゃ さいがい さほう
土砂災害のようすや砂防しせつ
(さほう えん 堤など)を見学したときに
みたこと、感じたこと、考えたことを
ドンドン送ってください。

応募について



内容・大きさ

絵画のかき方、大きさは自由。作文は400字詰め原稿用紙で小学生
低学年は2～3枚(800～1,200字)、高学年は3～4枚(1,200～1,600
字)、中学生は4～5枚(1,600～2,000字)。
どちらも未発表のものに限ります。

応募期間

令和4年6月1日～9月15日まで

応募資格

小学生・中学生

送り先

あなたの住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年を記入し、
都道府県庁砂防主管課
「土砂災害防止に関する絵画・作文募集」担当あて

賞

最優秀賞／優秀賞

発表

令和5年2月中

表彰

令和5年3月中に国土交通省又は各都道府県において行います。

これまでの入賞作品は国土交通省砂防部Webサイトで見るができます。
http://www.mlit.go.jp/mizukokudo/sabo/kaiga_sakubun.html

